

おめでとうございます

平成21年度の市政功労者と文化功労者、
教育功労者が決まりました。

市政功労者

市政功労者の称号は、功績が極めて顕著で、市政の振興発展に貢献した人に贈られます。

井上 薫
いの上 え かおる
さん
(魚町)

昭和54年11月、有限会社井上薫商店を設立、現在まで30年の長きにわたり、同社や本市経済の発展に大いに貢献しています。

また、昭和56年4月には、本市白鳥工業団地内企業で構成する「田川白鳥団地工業会」の初代会長に就任し、現在まで28年もの間、同団地内企業を中心的存在として、各企業の発展、諸問題の調整、引いては本市経済の発展のために尽力しています。

竹本 恵
たけもと めぐむ
さん
(大字伊加利)

平成6年8月に民生委員・児童委員に就任以来現在まで15年間、組織の要役として多岐におよぶ活動を展開してきました。

角銅 利行
かくどう としゆき
さん
(大字川宮)

また、区長および公民館長として17年間、白鳥町区と公民館の振興発展、社会教育の推進に寄与し、平成15年10月に鎮西校区活性化協議会会長に就任後は、世代間交流事業を精力的に展開し、本市の生涯学習の発展に尽くした功績は絶大です。

平成5年7月に農業委員に公選以来16年の長きにわたり、豊富な知識と経験に基づき、農地などの許認可のみならず、農業の担い手確保や、農地の流動化に努めてきました。

また、平成14年7月からの6年間は会長として卓越した統率力、指導力を発揮し、地域農業者のリーダーとして地域農業振興に多大な貢献をしていることは衆目の知るところです。

小島 克己
こじま かつみ
さん
(大黒町)

平成11年12月に選挙管理委員会委員に就任以来、現在までその要職に精励しています。

白永 数人
しらみず かずと
さん
(大字伊田)

この間、国政選挙7回、地方選挙4回などを適正に執行しました。委員長に就任した平成19年1月以降はその豊富な知識と経験を生かし、選挙執行管理の責任者として選挙関係者への指導並びに事務従事者の指揮監督を行い、いづれも投票業務の適正な管理執行に尽力した功績は誠に顕著です。

昭和37年1月から平成9年3月まで35年有余にわたり本市職員として、次代を担う後継者の育成に尽力、平成15年5月本市市議会議員に初当選、1期4年間、卓越した政治手腕と英邁な識見で市政の振興発展と住民福祉の向上に多大な貢献をしました。豊富な行政経験を遺憾なく発揮しながら魅力あるまちづくりに尽力するとともに、委員長として委員会の円滑な運営に努力しました。

古本 英憲
ふるま ひでのり
さん
(魚町)

昭和48年1月から消防団員として、36年の長きにわたり消防任務

の重要性を自覚し、終始一貫奉仕の精神のもとに邁進しました。

また、団長として団員の規律の保持、防火思想の普及に努め、火災その他の災害の発生に際しては、消火、防災の指揮にあたり被害を最小限にとどめるなど、献身的に消防業務に尽力し、その実行力と責任感旺盛なことは、団員全員が認め敬意を表すところです。

井上 來
いの上 え きたる
さん
(大字位登)

23年以上の長きにわたり、平和団地区長として卓越した手腕と公正中立な立場で、その重責を果たし、地域住民の福祉の向上に多大な貢献をしており、また18年間平和団地公民館長として公民館事業の円滑な運営に寄与し、地域住民の社会福祉の向上および社会教育の発展に貢献しました。

さらに、民生委員児童委員としても15年間、社会福祉の増進に努めました。

▼問い合わせ 総務防災課
(☎44・2000内線320)

田川市文化功労者

文化功労者の称号は、功績が極めて顕著で、市民の文化・体育の向上発展に貢献した人に贈られます。

浦田 憲一
うらた けんいち
さん
(大黒町)

「田川文化連盟」において、常任委員、事務局長、副会長を歴任し、平成20年度から会長と、36年もの間、田川市の文化活動に貢献してきました。

また、青少年に芸術文化をより多く体験、体感してもらうために子ども音楽祭の開催や芸術文化体験事業の開催に実行委員、実行委員長として尽力してきました。自らの芸術活動については、公募田川美術展などの展覧会に作品を発表し、高い評価を受けています。

教育功労者

教育功労者の称号は、市の教育、学術、文化の振興に貢献した人または団体に贈られます。

○文化団体の役員として、社会教育活動に尽くした功績

渡辺 成美
わたなべ なるみ
さん
(位登)

○子どもの文化向上のため地域に根ざした活動に尽くした功績

子どもの文化研究会
(弓削田)

▼問い合わせ 教育総務課
(☎44・2000内線552)